



第68回 Eビジネス研究会

60分で理解するWEB2.0

2006/3/9

WEB2.0, Inc.

Technology manager Masahiko Satoh





WEB2.0と言えは...

RDF Multi device XHTML Longtail
Podcasting WIKI Ajax RSS/ATOM feed Open network
Social bookmark service Tagging Videocasting
Consumer generated Media Mushup / Remix Blog
Social network service Folksonomy Microformats
Micro payment Creative commons WEB API
Structured blogging Free cluture OPML



WEB2.0のキーポイント

RDF Multi device XHTML Longtail Open network
WIKI Ajax RSS/ATOM feed

Podcasting **Identity** Videocasting

Social bookmark service Blog

Consumer generated Media Mashup / Remix

Social network service Folksonomy Tagging Microformats

Micro payment WEB API

Structured blogging Creative commons OPML

Free cluture

Identity ?

作成

誰が作成したものなのか？

発信

誰が情報発信をしているのか？

引用/利用

誰が引用/利用しているのか？

評価

誰がどのような評価をしているのか？



Identity WEB2.0

作成	誰が作成したものなのか？
発信	誰が情報発信をしているのか？
引用/利用	誰が引用/利用しているのか？
評価	誰がどのような評価をしているのか？

Consumer generated contents

- 多くのインターネットユーザがBy name(自分の名前で)コンテンツをジェネレートする。

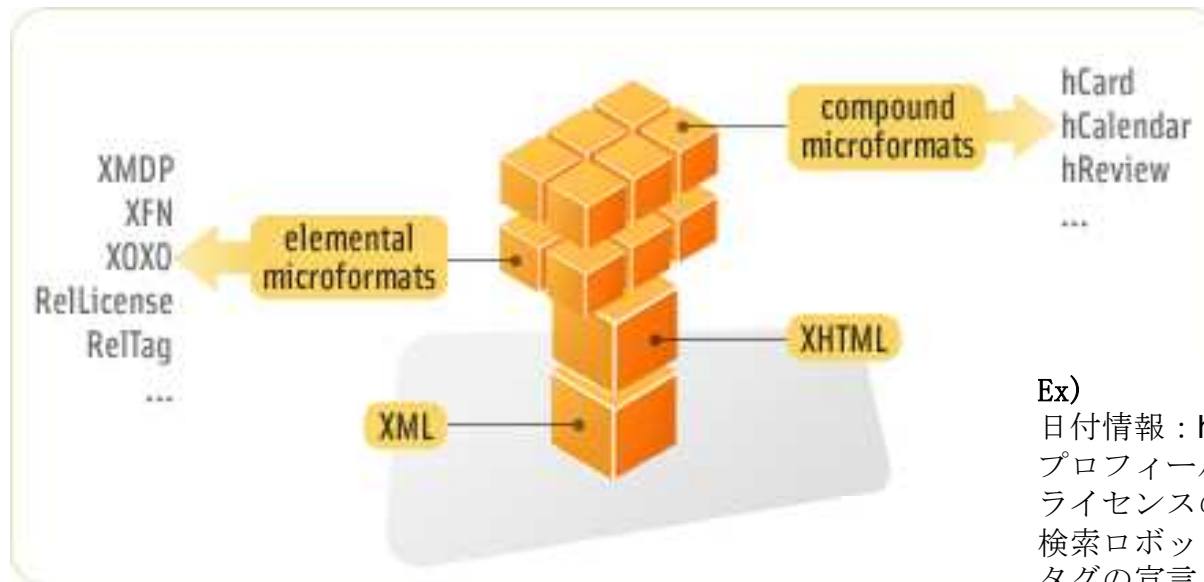
– Ex)

- テキスト : ブログ、Wiki...
- 写真 : フォトシェアリング(Like Flickr.com)
- 音楽 : Podcasting, P2P Network...
- 動画 : Videocasting, Google video, P2p, vlog...

- また、こうしたコンテンツを構造的、効率的に配信するフォーマットも登場。

microformats

- ネット上に発信される情報を構造化し、検索性、再利用性を高めるためのフォーマット。



Ex)

日付情報 : hCalendar

プロフィール : hCard

ライセンスの表記 : rel-license

検索ロボットへのクロール指示 : rel-nofollow

タグの宣言 : rel-tag

投票用リンクの宣言 : VoteLinks

友人／知人関係を表現 : XFN



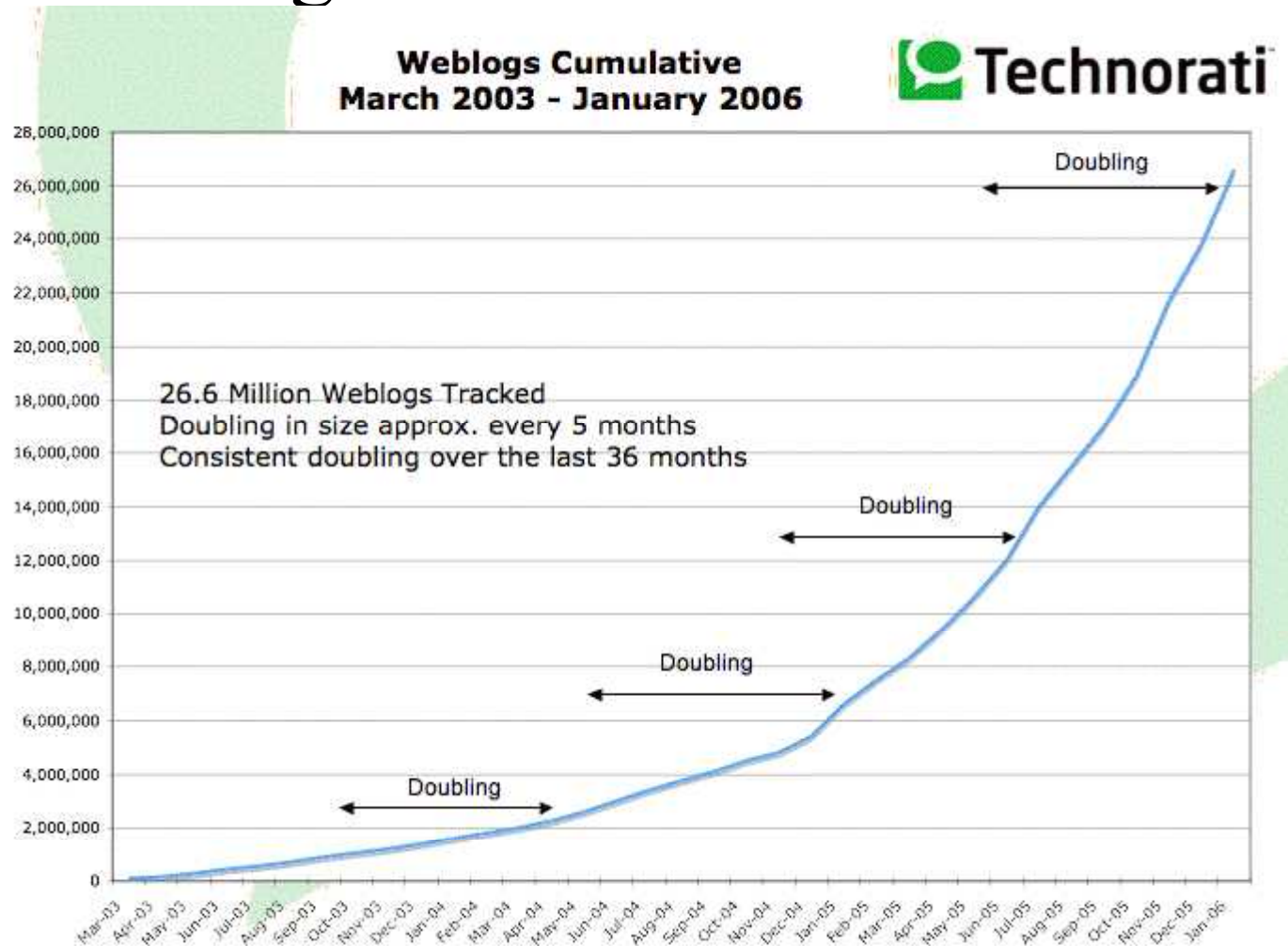
ユーザが作成したコンテンツの例



Identity WEB2.0

作成	誰が作成したものなのか？
発信	誰が情報発信をしているのか？
引用/利用	誰が引用/利用しているのか？
評価	誰がどのような評価をしているのか？

Consumer generated media





Identity WEB2.0

作成	誰が作成したものなのか？
発信	誰が情報発信をしているのか？
引用/利用	誰が引用/利用しているのか？
評価	誰がどのような評価をしているのか？

引用/利用のアウトライン

- コンテンツの引用/利用許諾を表明する為のガイドライン。



何をお探しですか？

ライセンスを使う

自分の作品にCreative Commonsを使ってみようという方

CCの作品を探す

Creative Commonsのライセンスされたコンテンツについての情報はこちらへ。

CCについて学ぶ

Creative Commonsについてルや解説、Creative Commonsでの情報はこちらへ。

お知らせとニュース

[CC-JPに関する重要なお知らせ](#)

このたび、国際大学グローバル・コミュニケーション・センター（GLOCOM）は、クリ

あなたの作品の営利目的利用を許しますか? [\(詳細\)](#)

はい
 いいえ

あなたの作品の翻案・改変を許しますか? [\(詳細\)](#)

はい
 はい。ただし、他の人々が同じ条件で共有する場合のみ。 [\(詳細\)](#)
 いいえ

ライセンスの管轄地 [\(詳細\)](#)

あなたの作品の形態は:

[あなたの作品に関する情報を付け加えるにはここをクリック](#)

commonsphereは、創造性と知的財産権の新たなインターフェースを多様な視点から研究・開発する。学際



Identity WEB2.0

作成	誰が作成したものなのか？
発信	誰が情報発信をしているのか？
引用/利用	誰が引用/利用しているのか？
評価	誰がどのような評価をしているのか？

Site reputation

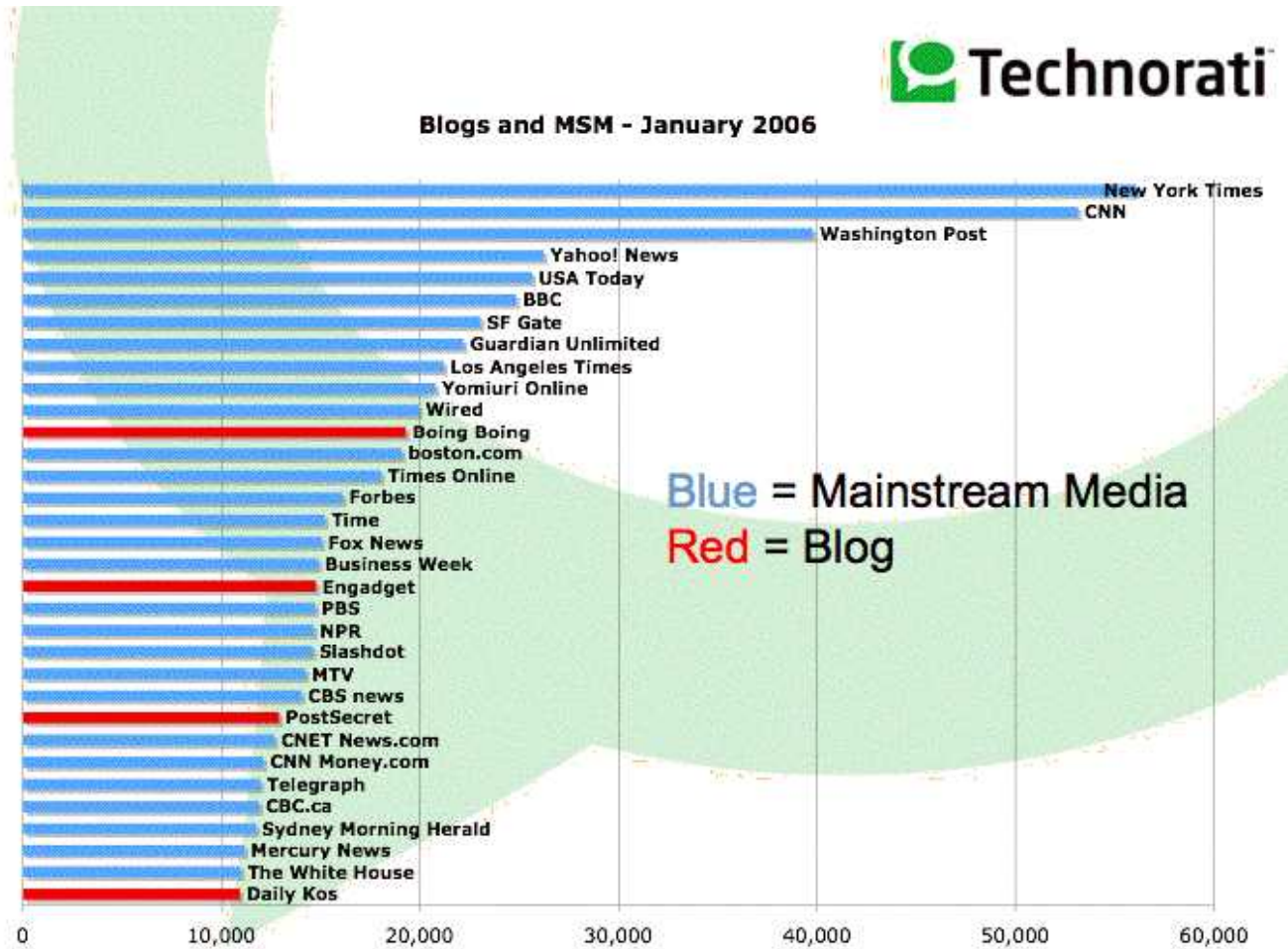
- ユーザの発言が力をもち、メディアとしてのインターネットを使いこなす傾向がでてきている現在、ユーザ間の評判がサイトの評判に直結する可能性が高まってきている。

メディア評価指標

テレビ	: 視聴率(ユーザが視聴している割合)
雑誌	: 販売部数(ユーザが購入している数)
新聞	: 契約世帯数(ユーザが契約している数)

インターネット : (ブログからの)被リンク数

BLOG v.s MSM





企業にとってのWEB2.0

The Longtail

- 20:80の法則が崩壊
- 情報過多なインターネットが新しいマーケット構造を想像



ユーザ主導のサービスを

- 平たく言うと、WEB2.0は**ユーザがインターネットを使いこなしてきた**事によって発生している現象。

ユーザにとって

素晴らしい体験とサービスを！



ご清聴ありがとうございました。

- お問い合わせはこちら
 - 株式会社WEB2.0
 - <http://www.webtwo.co.jp/>
 - Info@webtwo.co.jp